

8/12 大学生が学習をサポート

地元学生ボランティアと小学校教諭による「学習サポートdeおけと」が8月に5回開催されました。学生ボランティア学校サポート事業により、小学生の夏季休業中における学習習慣の形成と、つまづき解消による学力向上を目的に、地元出身の学生3名、菅置戸小学校教頭と教諭が交代で指導。分からない所をやさしく教わり、学習に取り組む習慣を身につけていました。



8/19 トドックキャラバン来町

生活協同組合コープさっぽろによる宅配サービス「トドック」が10周年を迎え、日頃の感謝の気持ちを込めて道内179市町村を回る「トドックスマイルキャラバンfor179市町村」が森林工芸館を訪れました。栗栖重明道東地区長から井上町長に感謝状や記念品が贈呈され、マスコットキャラクターの「トドック」や「おけばんばくん」とともに記念撮影を行いました。



8/20 親子で料理づくりに挑戦

地域福祉センターで8月20日、ちびっこクッキングが開催され、どんぐりの年中児10人が保護者と一緒に料理づくりに挑戦しました。この日は、町食生活改善協議会の協力により、桜えびと青のりごはんのおにぎり、手作りがんもどき、もやしの梅昆布和え、味噌汁、牛乳寒天など5品を調理。参加者した園児からは「上手に切れたよ」といった感想が聞かれました。



8/29 サイドテーブル作りに挑戦

8月29日、木に親しむ日の木工教室が森林工芸館で開かれました。7月から始まり4回目を迎えたこの日は、8人がサイドテーブルの天板の接着と脚材の穴開けの工程に入り、講師を務める「木工工房 弘」の青島弘明さんとどま工房研究員那珂琴絵さんからアドバイスを受け、角のみ盤やボール盤を使用し神経を集中しながら穴開け作業に没頭していました。

